

条幅規定

成家 榎澤 美奈

「成家」おめでとう。三十歳代という若さで「合格」これからの成長が楽しみな一人である。超長鋒の筆を巧みに操り、流れる線と筆脈、気脈で存在感を表現。潤筆・渴筆を加え、立体感を出そう。

条幅随意(臨書)

師範正 福田喜久恵

少し右上がり気になるが、リズムに乗った思いきりよく引かれた線と安定した構築性が、作品に存在感と生命感を与えている。書は楷書に始まり、楷書に終わるといふ。更なる挑戦に期待する。

条幅随意

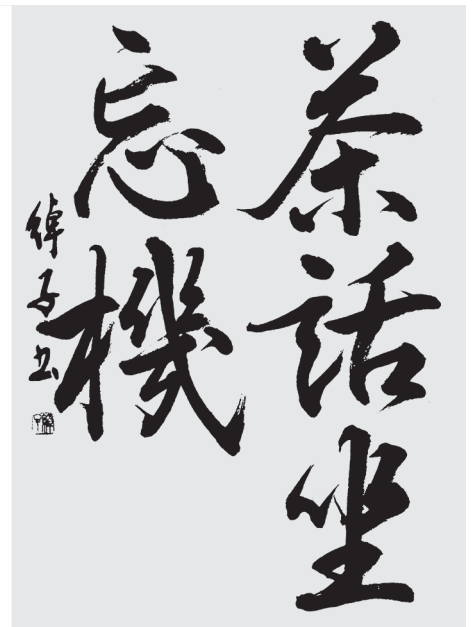
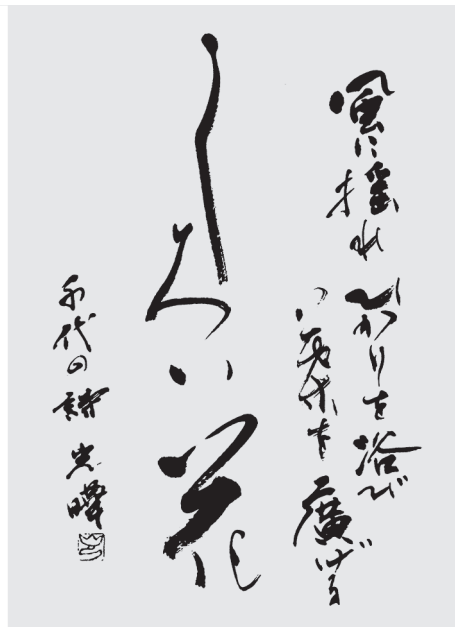
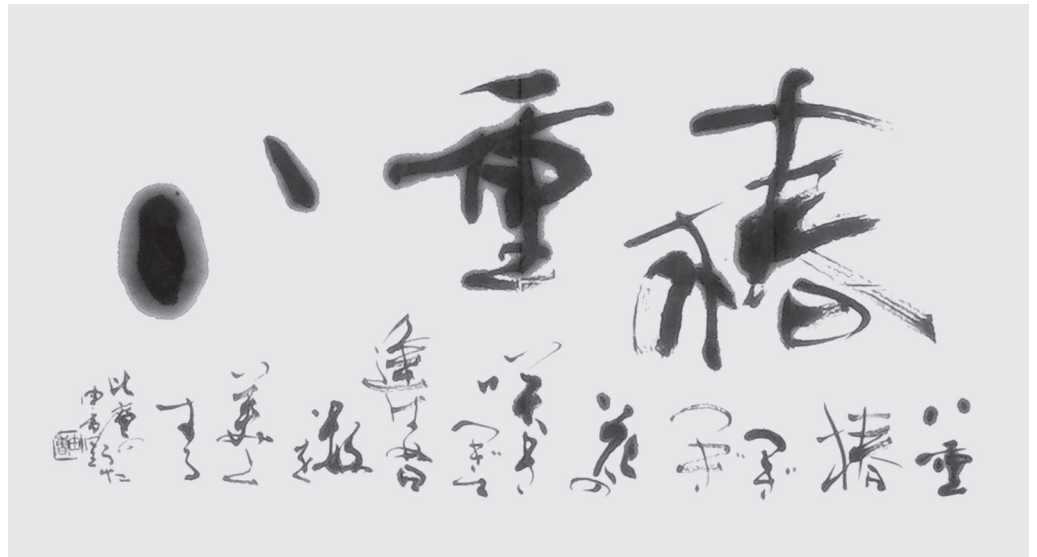
成家 川上 和子

手本に囚われることなく自由に表現。さらりと纏めた確かな腕を感じるが、早書きで、もう少し抑揚が欲しいところ。成家に必要なことは、集中力、持続力と閃き。自ずと枚数も増えてくる。

半折 ½横

師範正 川久保由香里

毎月、青墨で詩文書に挑戦。自己の世界を確立中などである。前向きに挑戦する姿勢に共感もてる。诗情豊かで、自由で時代性もあり、清新の気が漲っているようだ。期待の若者の一人である。



半紙規定

師範正 村内 緋子

一点一画に気を払い、安定した筆捌きと構築性豊かな正確な線で、形よくバランスのとれた作品で腕の確かさが感じられる。潤濁の墨量の変化が加味されれば、格調が高くなる。

半紙随意

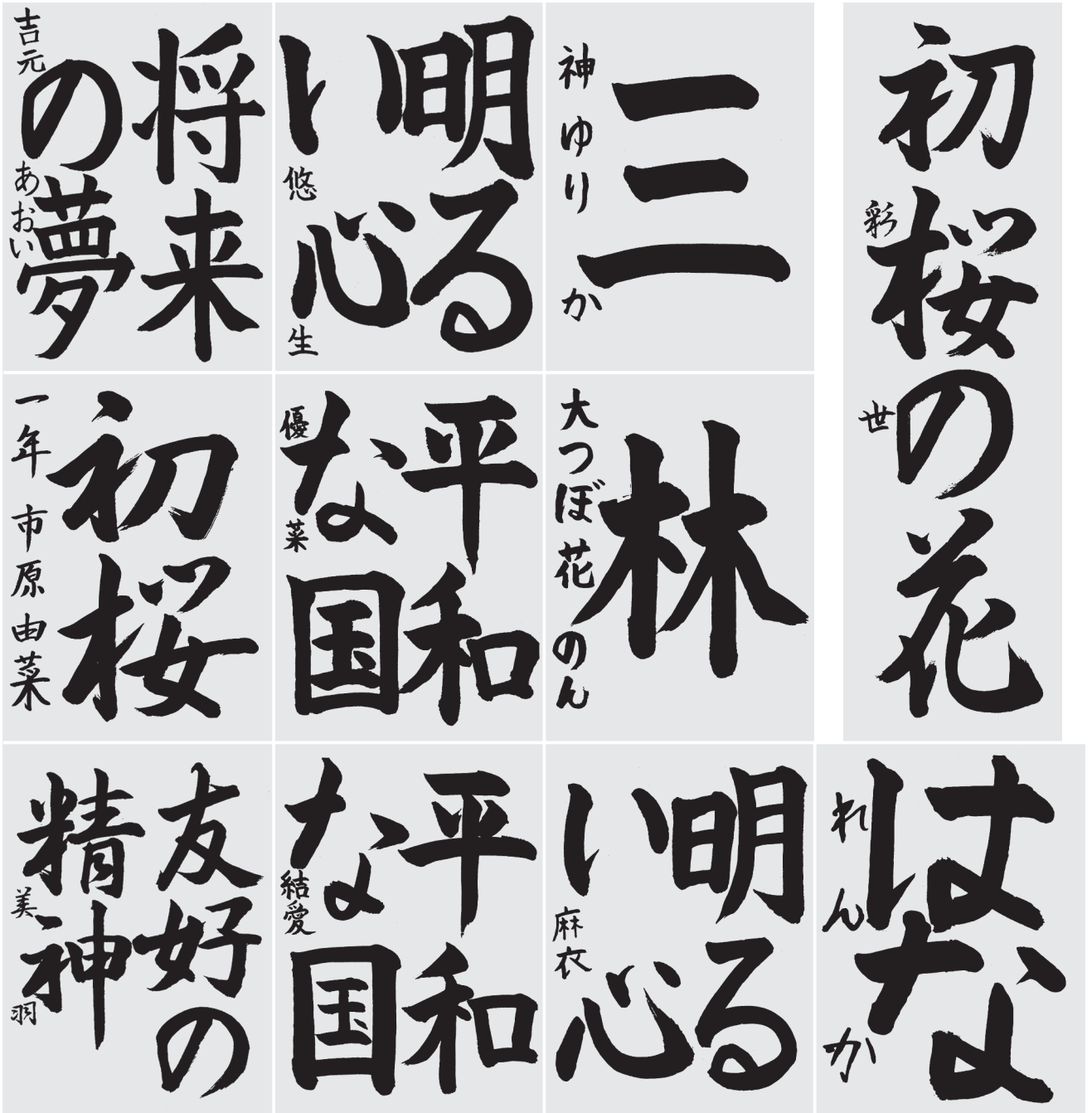
成家 茶圓 光暉

リズムに乗った線は生命感に溢れ、濁りなく品格が漂っている。手慣れた筆捌きと正統派の拘りと自信、書くことの楽しさも感じる。五感を研ぎ澄まし、豊かなセンスを磨こう。

半紙随意(臨書)

師範 永野扶美恵

法帖をよく観察し、骨力のある深い線で、形よく臨書された力作です。墨、紙、筆等の作品づくりへの拘りも感じられ、流石師範の作品です。締めめ雅印は、少し大きいかな？



学生部条幅 (1/4)

中一 準六段 鶴 彩世
文字の大小変化が自然で、行書にも少し慣れ、バランス良く書けましたね。勉強や部活との両立は大変だと思いますが、さらに上の段位を目指して頑張ってください。

小一 七級 池永 蓮華
ほんのりつばいにれんかさんのげんきがあふれて、はなもまにかいです！しっかりとおけいこのできたさくひんです。

神 優梨花 小二 2級
き本の筆づかいがしっかりとでき、形よく名前までとてもじょうずに書けています。これからこのちょうしでがんばってね。

大坪 花暖 小三 準二段
お手本をよく見てバランスよく、形もきれいに書けています。名前もすばらしいです！さすが有段者の作品ですね。

大月 悠生 小四 二段
力強い線で書き始めから名前まで気をぬかず、とても上手に書けましたね。日ごろの練習の成果が作品に表れています。

富田 優菜 小五 準五段
お手本の細部までよく観察し、丁寧な筆づかいで形良く書けています。少しにじみが気になりますが、今後に期待大です。

市原 由菜 中一 四段
思い切りのよい筆運びで、バランス良く伸びやかに書けています。名前も見事です。上段位に負けない力を持っています。

奥田 結愛 小五 準三段
伸びやかな線で、漢字と平仮名のバランスも、形もとても良く書けています。この調子で更に上の段位を目指して下さいね。

吉元 あおい 小六 準六段
丁寧な筆づかいで、一字一字お手本をよく見て、形良く書けています。この調子で中学生になっても頑張ってください。期待大。

田崎 美羽 中二・三 特待生
難しい課題でしたが、行書の流れが自然で、バランス良く書けています。さすが「特待生」ですね。一般部への挑戦に期待！

硬筆部最優秀作品

(3月30日締切分)

(坂元紫香先生評)

段級
氏名
エルフは、せかいでいちばんすばらしいぼくの犬だ。たんたんだたしまみおたな

段級
氏名
モチモチの木つてのはな、豆太がつけた名前だ。小屋のすぐ前に立っているでっかい木だ。三年 山下さつき

段級
氏名
身近な生き物やよく知っているつもり、の生き物についての意外と知らない知識がたくさん書かれています。読むと、友達に知らせたくなります。五年 清末陽咲

段級
氏名
どんなものでも、物理的には音は出るものである。しかし、正規の音程レベルにははるかに及ばないといえ、とにかくクモの糸でバイオリンの音が出たのは感動であった。

段級
氏名
手紙を書きおわったら、読みかえして、まちがいを直してからわたそう。佐とう美月

段級
氏名
空はどんよりと暗くなり、風も冷たくなり、雪は、女の子の赤いセーターの上に、白いもようを付けました。広瀬心結

段級
氏名
身近な生き物やよく知っているつもり、の生き物についての意外と知らない知識がたくさん書かれています。読むと、友達に知らせたくなります。白渕絢香

書譜
早いもので、三月も中旬となり、装いと共に心も軽やかになりそうです。先日お伺いした折には、手づくりのお菓子のお土産まで、有難うございました。流石の腕です。お礼に、老舗和菓子屋の春らしく可愛いお菓子を、お送りします。目でも舌でも春を楽しんでいただければ幸いです。次は、我が家にもお越しください。浩子

段級
氏名
モチモチの木つてのはな、豆太がつけた名前だ。小屋のすぐ前に立っているでっかい木だ。工藤円

段級
氏名
空はどんよりと暗くなり、風も冷たくなり、雪は、女の子の赤いセーターの上に、白いもようを付けました。尾崎心春

段級
氏名
「冬」としても、時期によって、見られる風景はさまざまです。あなたの地域の今の「冬」を手紙に書いて、友達やお世話になった人に、冬の便りを送りましょう。新納真子

段級
氏名
松下幸之助の特筆すべき長所は何か問われれば、最高の聞き方上手だったと答えた。自分を見失わずに聞いた話を真剣に考え抜いて、役立つものは必ず実践しようという態度である。橋本佐代子

田島 滯奈 小一 6級
お手本をよく見ていっしょに書いています。マスいっぱいに、滯奈さんの元気あふれた、りっぱな作品です。

佐藤 美月 小二 準四段
お手本と見まわがうほど、二年生とは思えない、すばらしい作品です。書き始めから名前までとてもよく書いています。

工藤 円 小三 初段
のびやかな線でのびやかに書いています。とても上手です。期待しています。

山下さつき 小三 1級
明るくすんだ線でのびやかに書いています。とくに、漢字は、左右の「ハライ」もとても上手です。今後に期待しています。

広瀬 心結 小四 準三段
漢字と平仮名のバランスが良く、とても丁寧な形よく書いています。名前までしっかりと練習のできた作品です。

尾崎 心春 小四 準三段
ペンを上手に使うて一生懸命に、丁寧に書いています。今後は、行の中心に気をつけると更に良くなりそうです。期待大!

清末 陽咲 小五 準六段
ペンを上手に使用して、書き始めから名前まで、集中力を切らさずにとっても上手に書いています。この調子でがんばって下さい。

白渕 絢香 小五 五段
お手本をよく見て、一字一字丁寧に形良く書いています。今後はペン(ゲルインク0.5mm)にも挑戦し、上段位を目指して下さいね。

新納 真子 小六 準特待生
ペンを上手に使用して、形良くのびやかに書いています。中学生になると文字数が多くなるので、平仮名を少し小さく書きましよう。

安藤菜々子 中学 準六段
コツコツと積み重ねた努力が実を結びましたね。一字一字お手本を良く見て、形良く丁寧に書いています。今後期待大です。

中村 浩子 一般 師範正
文字の大小変化が自然で流れ良く書かれています。点に腕の確かさを感じます。今後は、お手本から離れる挑戦に期待します。

橋本佐代子 一般 準五段
自然な筆致で、力みなく書かれた明るい作品です。漢字と平仮名がバランス良く書かれています。今後の精進に期待しております。